

## 平成 26 年度静岡県地球温暖化防止活動知事褒賞の受賞者について

### ■応募総数：21 件

○温室効果ガス排出削減対策部門	大企業の部	5 件
	中小企業の部	8 件
○地球温暖化防止普及・啓発部門	学校の部	3 件
	個人・団体の部	5 件

■審査：県民、事業者、関係団体、地球温暖化防止活動推進センター、行政機関等で構成する静岡県地球温暖化防止県民会議の広報普及部会において審査・選考。

### ■選考結果

部門	被表彰者	標題	事例概要	評価のポイント
温室効果ガス排出削減対策部門	大企業の部 本田技研工業株式会社トランスミッション製造部（浜松市）	環境負荷低減活動による CO2 削減	高効率冷温水発生機への更新等による CO2 排出量の削減の他、各部門の環境負荷低減に向けた取組を発表する「Honda グリーン大会」を開催し、社内での情報共有・水平展開を図っている。	社内での発表大会を通して、省エネに向けた取組意識の高揚や情報共有が図られており、より一層の取組が期待できる点。
	中小企業の部 株式会社 エスイーアイ（伊豆の国市）	エコアクション 21 活動開始から 10 年目、全社一丸で取組んだ工夫と CO2 削減成果	生産性を上げることで残業や手直し作業による無駄なエネルギーが削減できることを意識し、各社員が目標を定め、省エネに取り組んでいる。	売上高の伸びと比較して CO2 排出量が低く抑えられており、全社員の意識改革にも熱心に取り組んでいる点。
地球温暖化防止普及・啓発部門	学校の部 静岡県立 富岳館高等学校（富士宮市）	富士山の緑を守れ！～神秘なる「きのこ」パワー～	キノコから抽出した成長物質と、地元製紙業の廃材を混合し開発した木質チップは、富士山や南アルプスでの緑化推進に活用されている。また、市民講座やテレビ・ラジオを通して、環境保護啓発活動を行っている。	キノコの成長物質に着目した発想の斬新性に加え、地域の農家や他の学校、広告媒体等を巻き込み活動している点。
	個人・団体の部 静岡ガス株式会社（静岡市）	地域と地球の環境保全に向けた静岡ガスの取組み	エコクッキング講座や環境エネルギー教育等の開催を通じてエネルギーの大切さを伝えている他、本社ビルの見学者に対し、エネルギーの先端的活用を紹介し、地球温暖化対策の啓発を行っている。	子供や地域に対する、通算 1,000 件以上の環境教育活動実績の他、エコクッキングや本社見学等、多様な手法で啓発を行っている点。

■表彰式：環境月間県民大会（平成 27 年 6 月 3 日（水）、三島市民文化会館大ホール（三島市一番町 20 番 5 号）にて実施。